

平成26年度 重点目標に対する達成指標と重点的取組・取組指標の具体例

【重点目標・達成指標と重点的取組・取組指標】

重点目標	達成指標	重点的取組	取組指標
オープンスクール 来校者の増加	「学校が開かれている」と感じる地域の肯定評価指数 60pt以上	・学校に行ってみたくと思わせる案内の工夫を行う。 ・地域の方の来校を呼びかける。	オープンスクール来校者数 3名／月以上 保護者の来校数 10回／年以上
		・学校からの情報発信を定期的に行い、学校の様子を知らせる。	学級通信 3回／月以上 学校だより 2回／月以上 HPの充実 毎月更新する 報道機関の活用
毎日90分の家庭学習の習慣化	「地域の願いなどの声を聞いて教育活動を行っている」と感じる地域・保護者の肯定評価指数70pt以上	・地域、保護者アンケートを実施し、学校に対する意見や要望を聞き取り、学校改善につなげる。	保護者アンケート 1回／学期
		各種学力調査において ・町平均を上回る ・正答率50%未満の生徒の割合を10%未満にする	・1時間完結型授業に取組み、学習内容の定着を図る。  ・各種学力調査前に、補充学習を強化し、下位層の生徒の個別指導にあたる
当たり前を当たり前に ソーシャルスキルの向上	「毎日90分以上学習(読書を含)をしていますか」肯定評価指数85pt以上 「あなたは学習内容が身についていますか」肯定表す指数70pt以上	・ノーメディアタイムに家庭・地域と協働して取組む。	週1回以上のノーメディアタイムに取組む  家庭学習60分以上 読書30分以上
		「先生はいじめのない学級づくりに努めていますか」肯定評価指数90pt以上	月ごとに重点目標を設定を設定し、取組みを具体化する。
当たり前を当たり前に ソーシャルスキルの向上	「多少の困難にも立ち向かおうとしていますか」肯定評価指数80pt以上 「礼儀作法を心がけていますか」肯定評価指数80pt	入室指導など挨拶、返事や礼儀作法の指導を行う。 体験的な学習を行い、道徳的実践力を高める。	地域の方との意見交換会の実施 学期に1回以上 体験的な学習に学期に1回は取組む